

うえきばち そだ
植木鉢で育てよう!

はち
鉢の大きさ

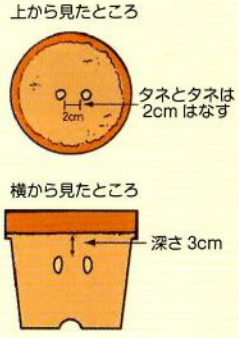
こうちよっけい 8号(直径24cm)から10号(直径30cm)の鉢を用意しましょう。

つち
土の用意

はたけ つち えんげいようつち ふようど わり
畑の土や園芸用土に腐葉土を1~2割まぜます。
ひりょう つち かせいひりょう さん
肥料は、土10ℓあたり、化成肥料(チッソ:リン酸:カリが3:10:10)を10g、消石灰または苦土石灰を5gまぜます。

たね
種のまき方

つぶ ふか はな
2粒を、深さ3cmに2cmくらい離してまきます。
たね よこむき ほろ したむ
種は横向きにするか、とがった方を下向(したむ)きにします。
め 7~10日で芽が出ます。



みず
水やり

みず たね あとじゅうぶん はつが つち ひょうめん かわ はし
水は、種まきの後に十分につけ、発芽までは土の表面が乾き始めたら、軽くかけましょう。
はつが あと つち かんぜん かわ ようす
発芽した後も、土が完全に乾かないように、様子をみながらかけます。

らっかせい そだてよ
「落花生」を育てよう!



らっかせい
落花生は
まめ
豆なのに、
つち なか
土の中に
できるよ!



落花生の栽培暦

月	主な作業
5月	畑の準備(肥料・うね立て・マルチ張り)・タネの準備
6月	タネまき
7月	マルチをははずす
8月	土をよせる
9月	草とり
10月	収穫
11月	乾燥
12月	

一般社団法人千葉県落花生協会

1か所に2粒まきます。種と種は2cmくらい離します。
深さは3cm横向きにします。
落花生の種は、湿気に弱いです。
土が濡ってはいれば、水はかけません。

1か所に2粒まきます。種と種は2cmくらい離します。
深さは3cm横向きにします。
落花生の種は、湿気に弱いです。
土が濡ってはいれば、水はかけません。

種まき
種まきの間隔は、
条間(列と列の間)40~50cm
株間(株と株の間)25~30cm
タネは横向き、2cmはなす
マルチの穴
上から見たところ

畑の準備
種まきの1週間ほど前に、土に肥料をまぜます。
化成肥料を使う場合は、チッソ:リン酸:カリが3:10:10
のものを選び、1㎡あたり100gまぜます。
美をつけるには、石灰が必要で、消石灰または苦土石灰を畑
1㎡あたり60~100gを肥料と一緒に土にまぜます。
マルチを張る場合は、幅が約90cmのものを使いましょう。
(マルチがなくて栽培できます。)
幅が70cmのまん中をやや高くしたバットを作り、マルチを敷いてから、両端に土をかぶせて押さえます。

落花生の育て方

乾燥

品種	収穫時期の決め方(花が咲き始めてからの日数)
千葉半立	95日後
ナカチユタカ	80日後

収穫
収穫時期の目安は、花が咲き始めて75~95日後で、品種によって差があります。
7月下旬から8月中旬に畑がカラカラになったら、十分に水をかけましょう。

水やり
房柄が土に入りやすくなります。
花が咲いて7~10日ほどしたら、株もとに土をよせます(子

土をよせる

落花生の^{さや}莢ができるまで

① 落花生の花



蝶形の花

タネまきから
40～50日すると、
花が咲き始めます！

② 子房柄が伸び始める



子房柄

しぼんだ花

しぼんだ花の
もとから根のような
もの(子房柄)が
のびはじめます！

③ 地面に届いて (開花から約1週間)



花が咲いてから、
1週間で子房柄が
地面に届きます。

この先端に胚珠(マメ
になる部分)がある

④ 土の中の様子



しぼんだ花の
子房柄が
地面につきささり、
深さ5～6cmまで
伸びます！

5cmぐらいの深さで
止まり、莢ができる

⑤ 地中で莢がふくらみ始める

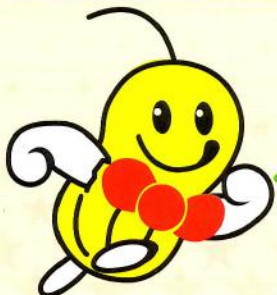


子房柄の先端が
ふくらみはじめ、
莢ができます。

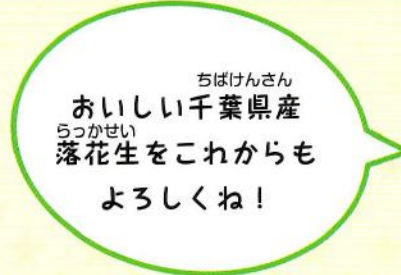
⑥ 収穫間近の落花生



収穫前の
土の中の様子！
こんなに莢が
つきました！



さあ、落花生を
育ててみよう！
たくさん収穫して、
みんなで食べてみてね！



おいしい千葉県産
落花生をこれからも
よろしくね！

